健康経営に関連する指標の実績等

取組課題	項　　目	実　績						目　標
		2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2029年度
ワークライフバランス向上	**1．一月当たりの労働者の平均残業時間（対象：正社員のみ）**	16.9時間	16.8時間	17.2時間	17.4時間	17.6時間	16.2時間	15時間
	2．年次有給休暇取得率（対象：正社員のみ）	57.9%	63.0%	62.3%	66.3%	75.0%	78.0%	80%
生活習慣病予防対策	**3．定期健康診断受診率**	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	4．特定健康診査実施率（40歳以上）	88.4%	89.1%	88.8%	88.1%	96.8%	—	100%
	5．特定保健指導実施率（40歳以上）	33.6%	31.7%	37.0%	31.8%	36.3%	—	50%
	6．適正体重維持者率　（40歳以上）（BMI：18.5～25未満）	64.4%	65.0%	64.0%	64.5%	63.8%	64.5%	70%
	7．喫煙率　（40歳以上）	23.5%	23.2%	24.1%	20.5%	20.5%	20.5%	15%
	8．運動習慣者比率　（40歳以上）（1週間に2回、1回当たり30分以上の運動を実施している人の割合）	27.3%	21.5%	20.2%	19.0%	21.1%	20.0%	30%
	9．「睡眠により十分な休養が取れている人」の割合　（40歳以上）	61.2%	60.9%	63.0%	58.2%	57.3%	58.5%	65%
	10．飲酒リスク者率　（40歳以上）	14.7%	13.3%	11.5%	13.6%	13.3%	13.1%	10%
メンタルヘルス対策	**11．ストレスチェック受検率（上段：受検率、下段：受検者数）**	97.8% （942人）	98.1% （922人）	98.2% （905人）	99.9% （882人）	99.9% （879人）	99.9% （871人）	100%
	12．総合健康リスク	―	―	―	97	92	91	85
労働生産性向上	**13．プレゼンティーイズム　※Wfun使用**	―	―	―	12%	10%	10%	5%
	14．ワーク・エンゲイジメント（4点満点）　※新職業性ストレス簡易調査票使用	―	―	―	2.5点	2.5点	2.5点	3点

※項目12について

・総合健康リスクとは、ストレスによる健康問題の発生リスクを示す。
　全国平均を「100」として、100以上の数値は、仕事の健康問題発生率が高いことを表す。

※項目13、14について

・プレゼンティーイズム
　何らかの疾患や症状を抱えながら出勤し、何らかの体調不良があるまま働いている人の割合。

・ワーク・エンゲイジメント
　仕事に誇りややりがいを感じ、熱心に取り組み、仕事から活力を得ている状態を指す。
　満点に近いほど、良い状態を示す。

・測定人数・回答率ともに、項目11の受検者・受検率と同じ値（ストレスチェックと同時受検のため）